

## 「小教区の将来分析フォーム」について

「小教区の将来分析フォーム」は、小教区の将来を検討する基礎資料として、小教区の年ごとの状況を記録するための書式です。下にあるフォーム記入上の留意事項を参照して、年度ごとにデータを記入してください。過去のデータを把握している場合は、年度を遡って資料をまとめることもできます。一番右にある「集計」シートでいくつかのデータの推移を見ることができます。単年度のシート、集計シートを共同体の皆様で共有し、小教区のこれからを検討するための資料としてください。

また、まとめられた資料は、協力関係を結ぶ小教区、地区協議会、教区事務局と共有することで、小教区だけでなく、それぞれのレベルで検討していくことができるようになります。

### フォーム記入上の留意事項

#### I 構 成

---

1. 在籍信徒数と居所不明者数

毎年の教会教勢調査で報告している信徒数とその内の居所不明者数を記入してください。  
(居所不明者は在籍信徒数に含めてください)。

内訳 年代別人数(10歳区切り)と年代別居所不明者数

2. 主日ミサ参加者数(教勢調査で報告している平均した主日ミサ参加者数)

内訳 1 年代別人数(10歳区切り)とそれぞれの年代の国籍別人数、さらに国籍別人数のうち、定住者の人数と一時滞在者の人数<sup>1</sup>

内訳 2 主日ミサ参加者の内、小教区に在籍していない参加者<sup>2</sup>の人数

#### II 財 政

---

1. 維持費納入者数

内訳 年代別人数(10歳区切り)

2. 維持費収入(年間)

3. ミサ献金額(年間)

4. 祭儀献金額(年間)

5. 一般献金額(年間)

6. 寄付金収入(年間)

7. 経常支出

8. 前年度経常収支差額

9. 一般会計繰越額

---

<sup>1</sup> 結婚等により小教区内に定住している場合と留学や技能実習等で期間を限定して滞在している場合

<sup>2</sup> 主日ミサの参加者の中で、信者籍台帳がなく小教区の在籍者数にカウントされていない信徒の人数

### Ⅲ 土地建物の維持管理と特別会計

---

#### 1. 特別会計積立（会計別に記入）

#### 2. 土地建物に関する維持修繕計画

計画の有無、定期的に見直しがなされているか。特別会計に積立を行なっているか。

#### 3. 教会墓地の管理

教会墓地の有無、墓地管理規則（使用権料、管理料の規定を含む）の有無、墓地台帳や使用者台帳の管理は適切になされているか、無縁墓の状況、墓地会計の管理はどのようなになされているか。

### Ⅳ 活動（実施していること、前年からの変化について記入）

---

#### 典礼：

##### 1. 主日のミサの回数（ひと月）

##### 2. 主日の集会祭儀の回数（ひと月）

##### 3. 平日のミサの回数（一週間）

##### 4. ミサや集会祭儀がない日曜日はどうしているか

#### 宣教：

##### 1. 入門講座、聖書講座（信徒を対象とした講座を含む）の講座数と参加者数

講座ごとに、講座名、講座内容、対象者、参加者数を記入する。

##### 2. 教会学校の有無と参加人数

対象者（小学生、中学生、高校生等）と参加人数を記入する。

##### 3. 小教区内のカトリック施設と協力、連携して行なっていること

施設名と協力、連携している内容を記入する。

##### 4. その他、教会として行っていること

#### 愛の奉仕：

##### 1. 病気やその他の理由で教会に通えなくなった信者にどのような配慮をしているか

##### 2. その他、教会でどのようなことを行なっているか。特に、地域で困難にある人々のため

#### 組織体制：

##### 1. 小教区評議会が規約に定めた通り開催できているか

規約に定められた回数と実際に開催されている回数を記入する。

##### 2. 評議会を構成する評議員（役員や部会代表者）は規約に従って選任できているか

##### 3. 特定の人に役割が偏ることなく、役割分担、責任の分担ができているか

##### 4. その他、現在の小教区組織で、教会運営上、課題となっていること